

# 第 65 回 ニューロ・オンコロジーの会

当番世話人

筑波大学医学医療系  
脳神経外科 石川 栄一

代表世話人

神戸大学 未来医工学研究開発センター  
/ 大学院医学研究科・医学部  
村垣 善浩

- 主 題 : 1) 『悪性脳腫瘍に対する光線力学的診断・治療および放射線力学的治療への挑戦』  
2) 『悪性脳腫瘍に対する局所療法・全身療法への取り組み』  
3) 『一般演題、診断、治療に難渋した症例、希少な症例など』

日 時 : 令和 6 年 8 月 3 日 (土) 14:00-18:00

場 所 : 東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設(TWInS) 2 階 大会議室  
【注意】現地開催のみで、Web での配信はありません。

住 所 : 東京都新宿区若松町 2-2

当日連絡先 : 東京女子医科大学 03-3353-8111(代表)

## ----- プ ロ グ ラ ム -----

### 【第 I 部】 悪性脳腫瘍に対する光線力学的診断・治療および放射線力学的治療への挑戦

I-1~4: 14:00~14:35

I-5~8: 14:35~15:10

座 長 松田 真秀 先生 (筑波大学院医学医療系脳神経外科)/上月 暎浩先生(茨城県立中央病院脳神経外科)

- I-1 『当院における悪性神経膠腫に対する光線力学療法の治療成績と課題』 (発表 6 分、討論 2 分)  
郡山 峻一 先生 (東京女子医科大学病院 脳神経外科)
- I-2 『悪性脊髄神経膠腫に対する光線力学的療法をもちいた新規治療法開発』 (発表 6 分、討論 2 分)  
遠藤 俊毅 先生 (東北医科薬科大学 脳神経外科)
- I-3 『再発悪性神経膠腫に対する 5-ALA とタラポルフィンナトリウムを併用した手術』 (発表 6 分、討論 2 分)  
上月 暎浩 先生 (茨城県立中央病院 脳神経外科)
- I-4 『再発膠芽腫における光線力学療法後の再発様式の検討』 (発表 6 分、討論 2 分)  
根岸 遼 先生 (筑波大学医学医療系脳神経外科)
- I-5 『当院における悪性髄膜種に対する光線力学療法の治療経験』 (発表 6 分、討論 2 分)  
堺田 司 先生 (千葉県がんセンター 脳神経外科)
- I-6 『マウスを用いた悪性神経膠腫に対する組織内光線力学的療法(i-PDT)の基礎実験』 (発表 6 分、討論 2 分)  
永井 健太 先生 (東京医科大学病院 脳神経外科)
- I-7 『悪性脳腫瘍に対する次世代 PDT の展望～組織内照射と糖鎖結合型クロリン～』 (発表 6 分、討論 2 分)  
秋元 治朗 先生 (厚生中央病院 脳神経外科)
- I-8 『悪性神経膠腫に対する 5-ALA/RDT の前臨床研究および iPDT(複合型陽子線力学療法)の可能性』 (発表 6 分、討論 2 分)  
山田 依里佳 先生 (筑波大学医学医療系脳神経外科)

共催セミナー Meiji Seika ファルマ株式会社

15:10~15:55

【特別講演Ⅰ】 座長 秋元 治朗 先生（東京医科大学 兼任教授）

『5-アミノレブリン酸 ～脳腫瘍領域における働きと放射線力学療法への応用～』

産業医科大学 脳神経外科学 教授 山本 淳考 先生

= Break Time = 10分

【第Ⅱ部】 悪性脳腫瘍に対する局所療法・全身療法への取り組み

16:05~16:30

座長 石川 栄一 先生（筑波大学院医学医療系 脳神経外科）

Ⅱ-1 『脳腫瘍手術における外視鏡蛍光診断の使用経験、有用性』 (発表6分、討論2分)

樋口 直司 先生（日本医科大学 脳神経外科）

Ⅱ-2 『初発膠芽腫に対するBNCT 医師主導治験の初期治療経験』 (発表6分、討論2分)

杉井 成志 先生（筑波大学医学医療系脳神経外科）

Ⅱ-3 『膠芽腫に対する<sup>64</sup>Cu-ATSMを用いた局所内部放射線治療を目指したトランスレーショナル研究』 (発表6分、討論2分)

立石 健祐 先生（横浜市立大学 脳神経外科）

共催セミナー Meiji Seika ファルマ株式会社

16:30~17:15

【特別講演Ⅱ】 座長 石川 栄一 先生（筑波大学院医学医療系 脳神経外科）

『加速器 BNCT による初発悪性脳腫瘍に対する第Ⅰ相治験実施に向けて』

筑波大学医学医療系 陽子線医学利用研究センター 教授 熊田 博明 先生

=Break Time= 10分

【第Ⅲ部】 一般演題、診断、治療に難渋した症例、希少な症例など

17:25~18:00

座長 山田 依里佳 先生（筑波大学医学医療系脳神経外科）

Ⅲ-1 『視力障害で発症した前床突起近傍 Langerhans cell histiocytosis の一例』 (発表6分、討論2分)

小関 宏和 先生（東京慈恵会医科大学 脳神経外科）

Ⅲ-2 『頭蓋内発症 SFT/hemangiopericytoma に対する化学療法の経験』 (発表6分、討論2分)

高柳 俊作 先生（埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科）

Ⅲ-3 『Diffuse hemispheric glioma with H3K27M mutation の一例』 (発表6分、討論2分)

角 拓真 先生（獨協医科大学 脳神経外科）




Ⅲ-4 『精巣原発 Choriocarcinoma による転移性脳腫瘍の1例』 (発表6分、討論2分)

淵之上 裕 先生（東邦大学医療センター大森病院 脳神経外科）

#### 【お知らせ】

- 参加費として、当日受付にて 3,000 円 を申し受けます。
- ご参加の先生方は、日本脳神経外科学会  
生涯教育研修会単位(脳腫瘍:1単位)を取得できます。
- 本会におきましては、規則により旅費の負担ができませんことを  
ご了承下さい。
- 会当日は、軽装(ノージャケット・ノーネクタイ)でご参加ください。

——— 地図・交通案内 ———

-  都営地下鉄大江戸線 若松河田駅下車 徒歩 5分
-  都営地下鉄大江戸線 牛込柳町駅下車 徒歩 5分
-  都営地下鉄新宿線 曙橋駅下車 徒歩 12分



主催：ニュー・オンコロジーの会 / 共催(特別講演)：Meiji Seika ファルマ株式会社